

館山市の 家計簿

～ 平成26年度 当初予算版 ～

「館山市の財政は、どうなっているの？」

「厳しい！って聞くけど大丈夫！？」

市民の皆さまの疑問に答えるため、日々のくらしに深くかかわる市の財政状況を、家計に例えて、できるだけ分かり易く説明します。



市民の皆さまへ

この『館山市の家計簿』は、平成22年度当初予算から、多くの市民の方々に「館山市の財政状況」や「税金の使われ方」について理解を深めてもらいたいという思いから作成し、おかげさまで、多くの方々に読みいただき、普段なじみの薄い市の財政について、ご理解をいただけてきたと思っています。

平成26年度からは、市政運営の基本指針となる「新総合計画」の策定を行います。今後のまちづくりの目標、新たな市の将来像を描くためにも、市民の皆さまとの対話を重ね、市政の情報を共有することが何よりも大切なことだと思っています。

皆さまと、館山の将来のことを共に考えるため、この『館山市の家計簿』がその一助となればと思います。

平成26年4月

館山市長 金丸 謙一



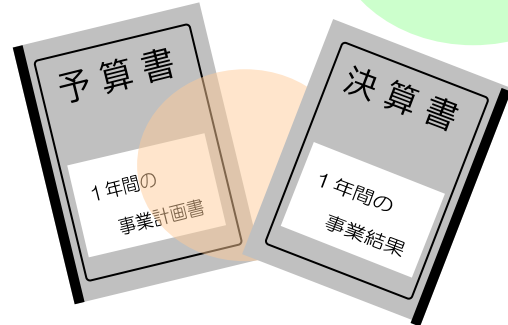
予算の仕組み、種類や金額	・・・・・・・・・・・・・・・・	3P～
予算を家計に例えると	・・・・・・・・・・・・・・・・	15P～
市の借金・貯金、各種財政指標	・・・・・・・・・・・・・・・・	16P～
平成26年度に取り組む主な事業と費用	・・・・・・・・	25P～

1 予算とは？ どうやって決めるの？

基礎知識編

？ 予算とは何ですか？

- ④ 館山市に1年間（4月～3月）に入ってくる収入の見積りと、その使い道を表すもの。



？ 予算は、どうやって決めていくの？

- ④ 市長は、予算案をつくり市議会へ提出し、市議会の審議と議決により予算が成立します。

[予算作成スケジュール]

【9月】 市長は、各部署へ予算編成方針

（来年度の行政サービスの方向性）を指示

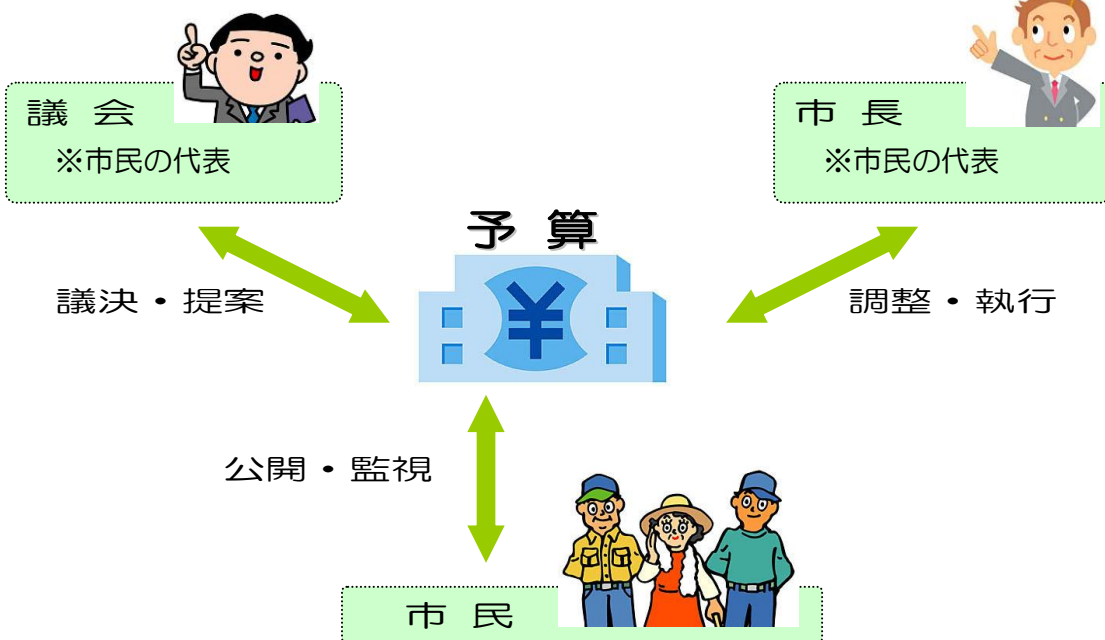
【9～11月】 市役所の各部署は、市民の皆さまから

の意見・要望等を踏まえ1年間の行政サービスを検討

【11～1月】 市長は、各部署からの予算要望を予算案としてまとめる

【2月】 市議会へ予算案を提出

【2～3月】 市議会による審議 → 議決により決定



2 予算の種類や規模について

? 予算の種類と規模は？

④ 予算は、どの収入がどんなことに使われるか、収入と支出の関係をはっきりさせるため、一般会計と特別会計に区分しています。

一般会計

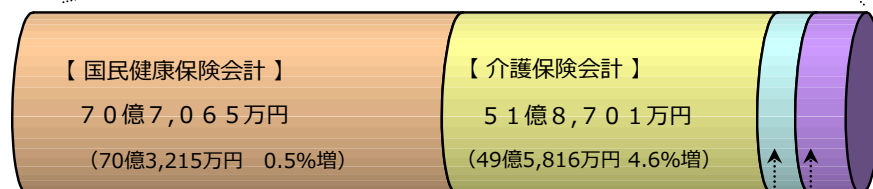
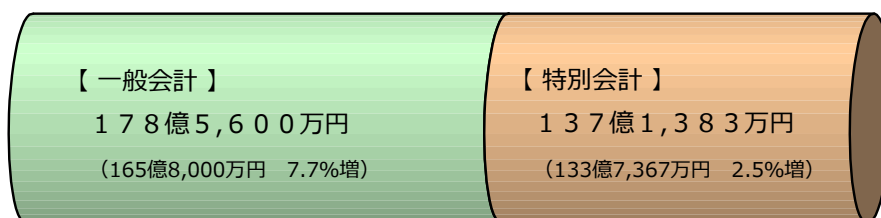
教育、福祉、道路整備
など市の基本的な行政
サービスを行う会計

特別会計

国民健康保険税や下水道
使用料など、特定の収入
で、特定の事業を行う場合
に設ける会計

平成26年度当初予算額

()内は前年度
当初予算額及び増
減比率です。



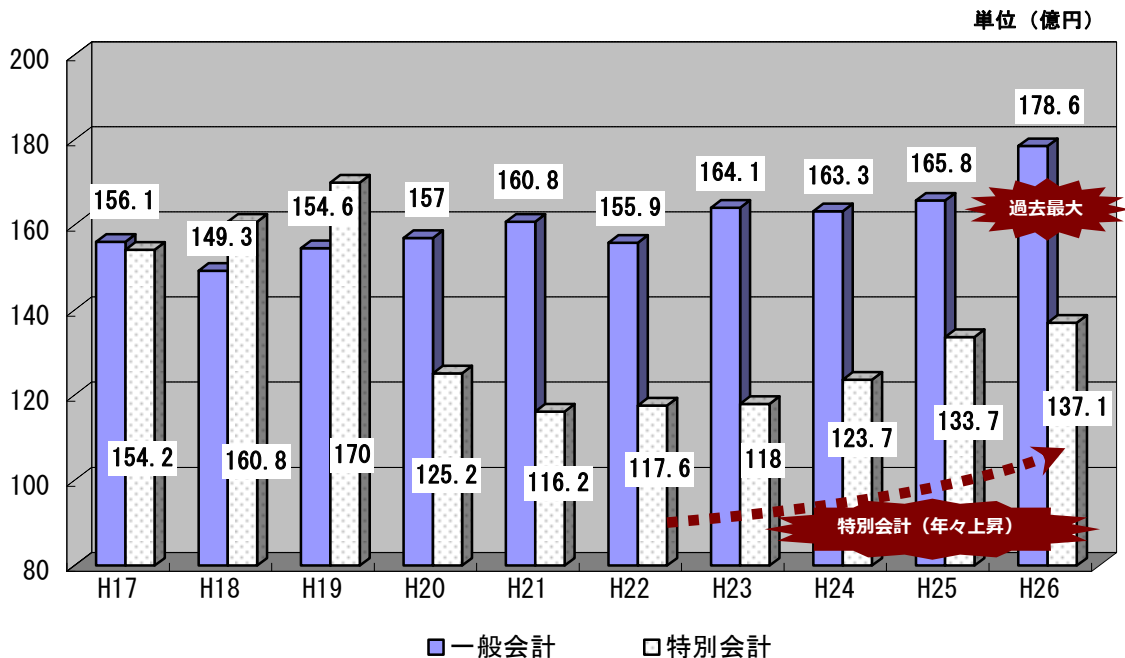
【後期高齢者医療会計】
6億2,278万円
(5億9,924万円 3.9%増)

【下水道事業会計】
8億3,339万円
(7億8,412万円 6.3%増)



ここ数年の予算額の推移は！？

当初予算規模の推移（過去10年間）



特徴と傾向を
解説します



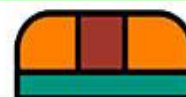
▼ 一般会計予算について …

毎年、150 億円～165 億円の間で増減を繰り返しながら推移していましたが、平成 26 年度においては、教育施設の耐震化や土木施設の長寿命化など投資的経費の増加、子育て支援対策などの社会保障の充実を図る予算とし、過去最大の大型予算となりました。

▼ 特別会計予算について …

平成 21 年度～ 右肩上がり増額しています。これは、高齢化の進行などによる医療費や介護サービス費の増額によるものです。

※ 平成 20 年度は、老人保健制度から後期高齢者医療制度への
制度改正により大幅減額



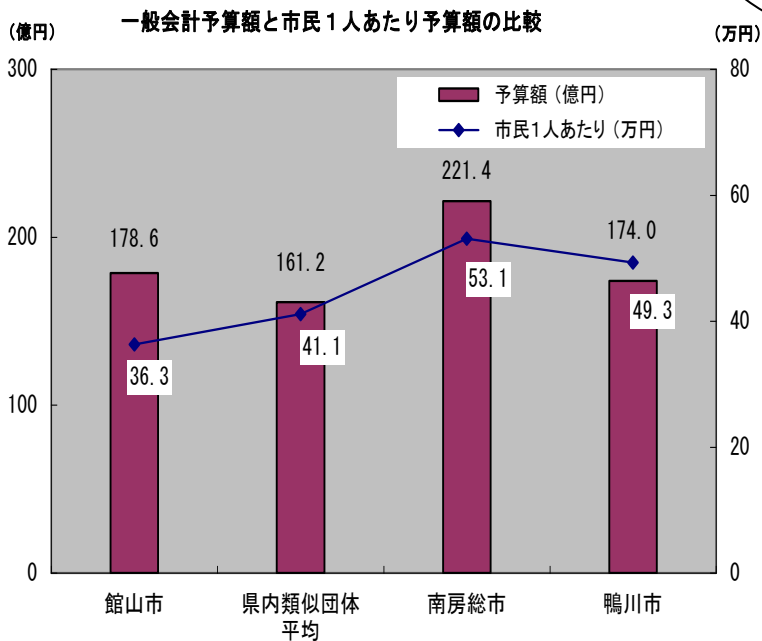


他の市と予算規模を比べると、 多いの？ 少ないの？

予算の規模は、おおよそ人口に比例します。
そのため、他市の状況との比較を行う場合には、人口規模が同程度の
団体と比較する必要があります。



人口により、税収の増減がある一方、行政サービス費用（ごみ処理・子育て関連経費など）も増減します。



市民1人あたりの予算額は、館山市が一番少なくなっています。
南房総市や鴨川市は、市町村合併により地方交付税や特例債などの収入が、館山市よりも多いため、より多くの予算を使うことができるからです。



▼ 類似団体

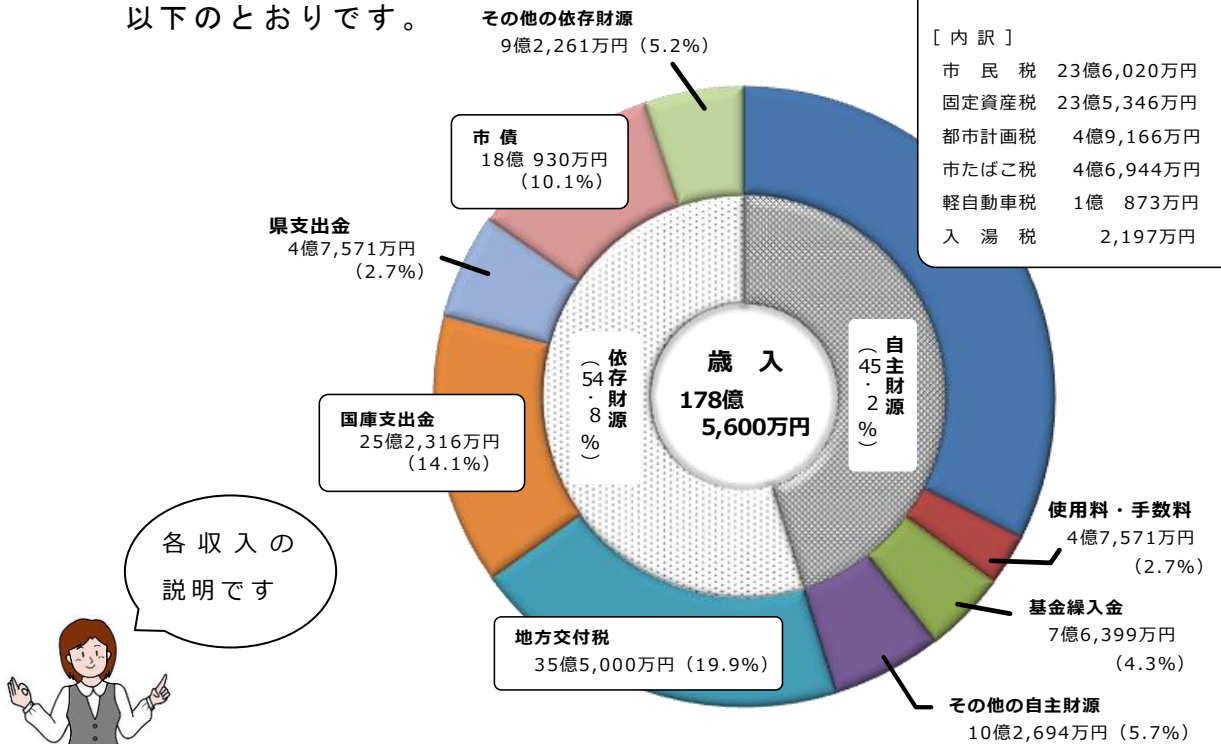
国の統計区分で、市町村を人口規模や産業構造により細分化して分類したもの。館山市と同じ分類は、県内で勝浦・鴨川・富津・富里・南房総・いすみ・匝瑳の7団体です。

3 収入（歳入予算）の種類と金額について

歳入編

① 収入の種類と金額を教えてください？

④ 一般会計の歳入予算額は以下のとおりです。



項目	説明	具体例
市税	皆さまから市に納めていただいた税金です。	9ページ参照
使用料 手数料	市の施設利用や証明書類の発行時にいただいているお金です。	公民館使用料 住民票発行手数料など
基金繰入金	基金（市の貯金）を取り崩すお金です。	財政調整基金繰入金など
その他の 自主財源	特定事業に必要な経費の一部を負担金として納めていただくお金などです。	保育園の保育料 がん検診徴収金など
地方交付税	全国の地方公共団体が、一定レベルの行政サービスが出来るよう国から交付されるお金です。	
国庫支出金 県支出金	特定事業の経費の一部として、国や千葉県から交付されるお金です。	児童手当負担金 選挙費用委託金など
市債	公共施設（道路や学校など）の建設や改修をする際に、国や銀行などから借りるお金です。	
その他の 依存財源	皆さまが国や県に納めた税金の一部が、地方に譲与されるお金などです。	地方消費税交付金 地方譲与税など

❓ 自主財源・依存財源とはどういう意味なの？

自主財源

市が自主的に調達できる収入
(市税・使用料・基金取崩し等)

依存財源

国・県から交付される収入や市債
など、外的要因に頼るものです

自主財源は、「自治体の財政運営の体力」と言え、比率が高いほど、安定的な財政運営が可能となります。

館山市は、「県内類似団体よりは“体力あり”」と言えますが、県内市全体平均と比較すると、“やや体力不足”の状態です。



▼ 各団体の自主財源比率

館山市	…	45.2%
県内市平均	…	53.0%
県内類似団体(※)平均	…	40.8%
南房総市	…	28.1%
鴨川市	…	38.1%

※ 類似団体の説明はP6参照
(館山市はH26予算数値、
館山市以外はH24決算数値)



参考情報

❓ どうして借金（市債）をするの？

理由① 単年度の財源確保

学校改修や公園整備など一度に多額の経費を必要とするとき、借入により、財源（収入）を確保し、他の必要な事業にも取り組むためです。



理由② 世代間負担の公平性

将来にわたり利用される公共施設は、その年の市民が負担するのではなく、将来住む人にも平等に負担してもらうためです。



❓ 市税収入について、詳しく教えてください。

④ 市民の皆さまが、直接館山市に納めていただく税金は、合計7種類あります。詳しい説明は以下のとおりです。

項目	説明	種類
個人市民税	市民の皆さまから、給与などの所得を基準に納めていただく税金です。	普通税
法人市民税	市内に事業所などを有する会社が、収益などを基準に納める税金です。	普通税
固定資産税	市内に土地・家屋及び償却資産を所有している方が、その固定資産の価格をもとに算定される税額を納めていただく税金です。	普通税
市たばこ税	たばこの製造業者や卸売販売業者などが、市内の小売販売業者に売り渡した「たばこ」に対して課されるものです。皆さまが購入するたばこの代金の中に税金が含まれています。	普通税
軽自動車税	軽自動車や原動機付自転車などを所有している人に、納めていただく税金です。	普通税
都市計画税	都市計画区域内（館山市は市内全域が指定）にある土地・家屋に対してかかる税金です。	目的税
入湯税	鉱泉浴場における入浴に対し課税されます。	目的税

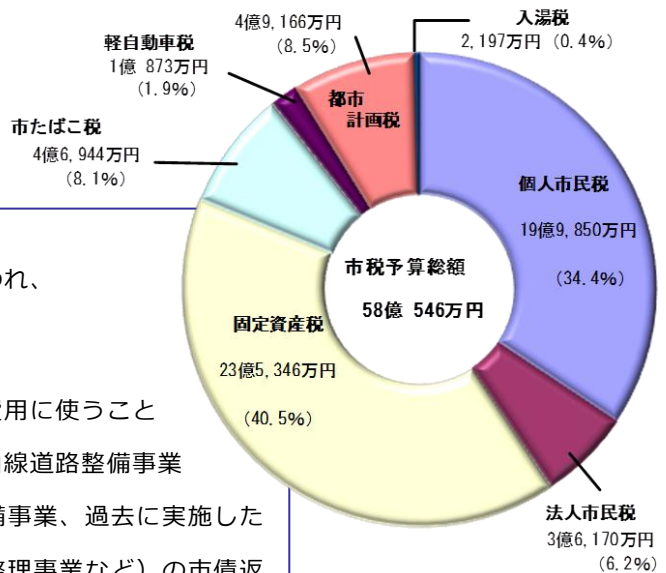


目的税の 使いみち

都市計画税と入湯税は「目的税」といわれ、使いみちが定められている税金です。

都市計画税は、都市計画事業に要する費用に使うこととされ、平成26年度予算では、船形館山線道路整備事業（仮称：船形バイパス）や公共下水道整備事業、過去に実施した都市計画事業（館山駅西口地区土地区画整理事業など）の市債返済などに充てられます。

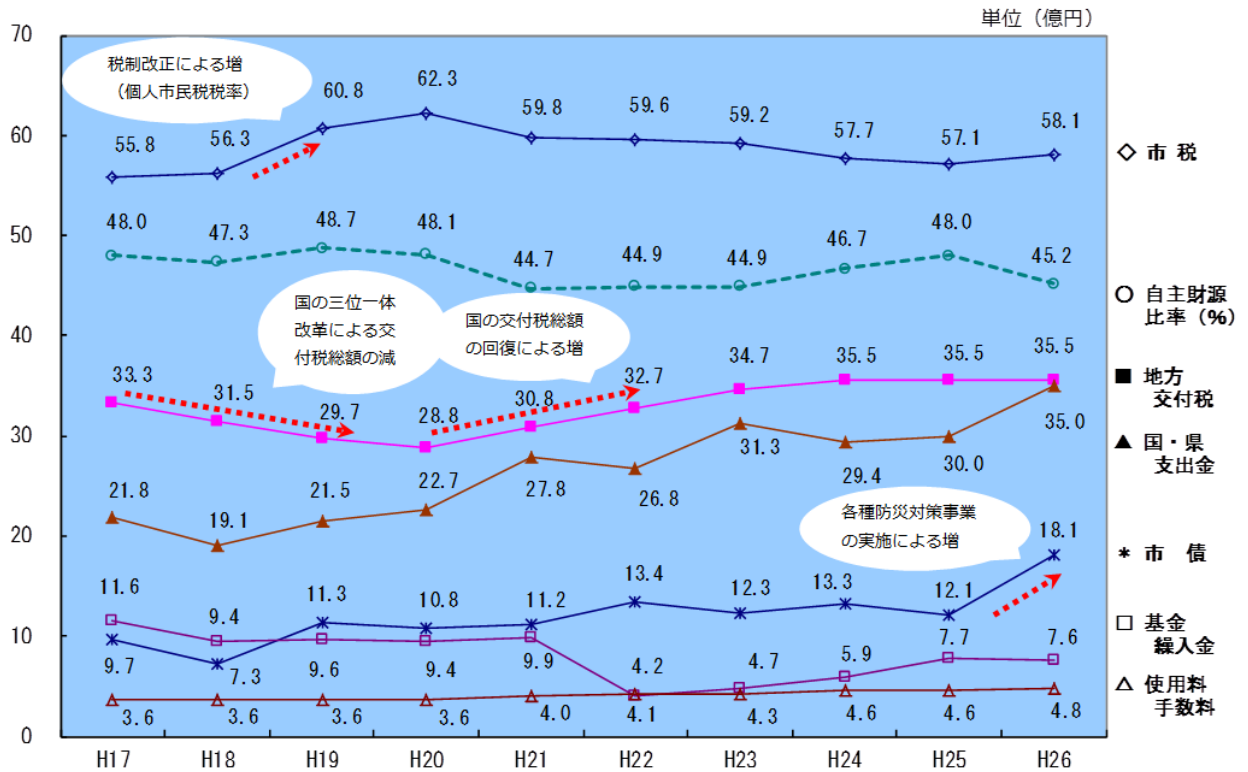
入湯税は、観光振興事業や消防施設整備などに要する費用に使うこととされ、観光イベントや消防車両の購入費用などに充てられます。





歳入予算の推移はどうなっているの？

歳入（当初予算額）及び自主財源比率の推移（過去10年間）



特徴と傾向を
解説します

知ってほしい 3つのポイント！！

- ① 市税収入の伸び悩み・・・
全国の地方都市と同じように、高齢化に伴う生産人口の減により減少傾向となっています。
- ② 地方交付税・国県支出金は、国の政策動向により、年度間で大きく変動します！
※ 近年は、国の経済対策や福祉関連経費（生活保護費や障害・介護費用など）の増加により、増加傾向です。
- ③ 使用料・手数料は、毎年増加中！
行財政改革（受益者負担の原則）による各公共施設使用料やし尿処理手数料の見直しなど、市民の皆さまのご協力により、近年増加傾向です。



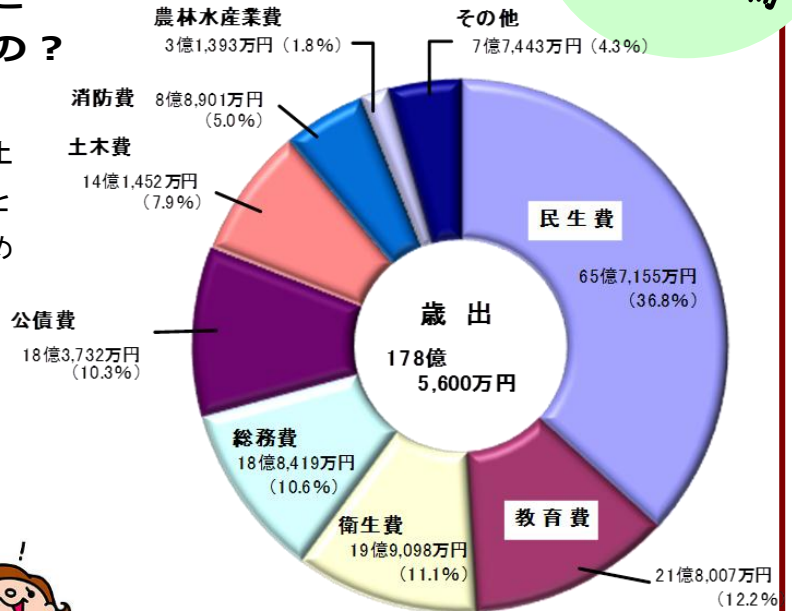
4 支出（歳出予算）の種類と金額について

歳出編

？ 予算はどんなことに使われるの？

④ 歳出予算額は、福祉・土木・教育などの目的ごとに、どれだけ使うのか定めています。

私たちの税金は、こんな目的に使われているのね！



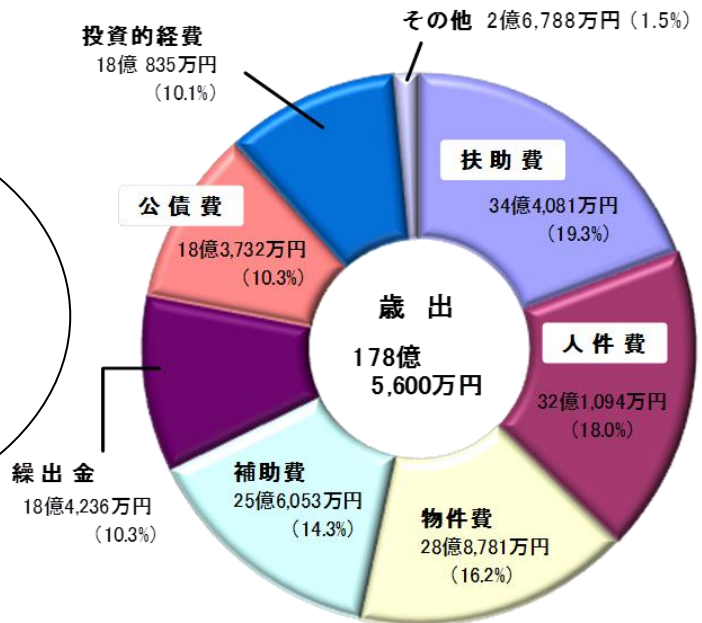
目的名称	具 体 例
民生費	福祉の推進のため (生活保護、障害・介護、子育て関連経費など)
衛生費	清掃関連 (ごみ処理経費)、 医療関連 (予防接種など)、上水道整備費用など
公債費	市債借入金の返済費用 (元金・利息)
総務費	防災関連 (防災行政無線整備など)、 地区コミュニティ費用・その他一般的な事務費用
教育費	教育 (学校整備や給食事業など)、 文化振興 (博物館運営など)、スポーツ振興など
土木費	道路・橋梁・河川整備や 下水道整備費用など
消防費	救急救命や消防活動事業など
農林水産費	農業・水産業の振興のため
その他	観光業・商工業の振興や 災害関連経費、議会経費など









市職員の人件費は、どのくらいなの？

支出は、前ページで説明した「目的別」のほか、使い方で分類された「性質別」で表すことができます。

右図を見ると人件費には、約32億円使われる予定です。

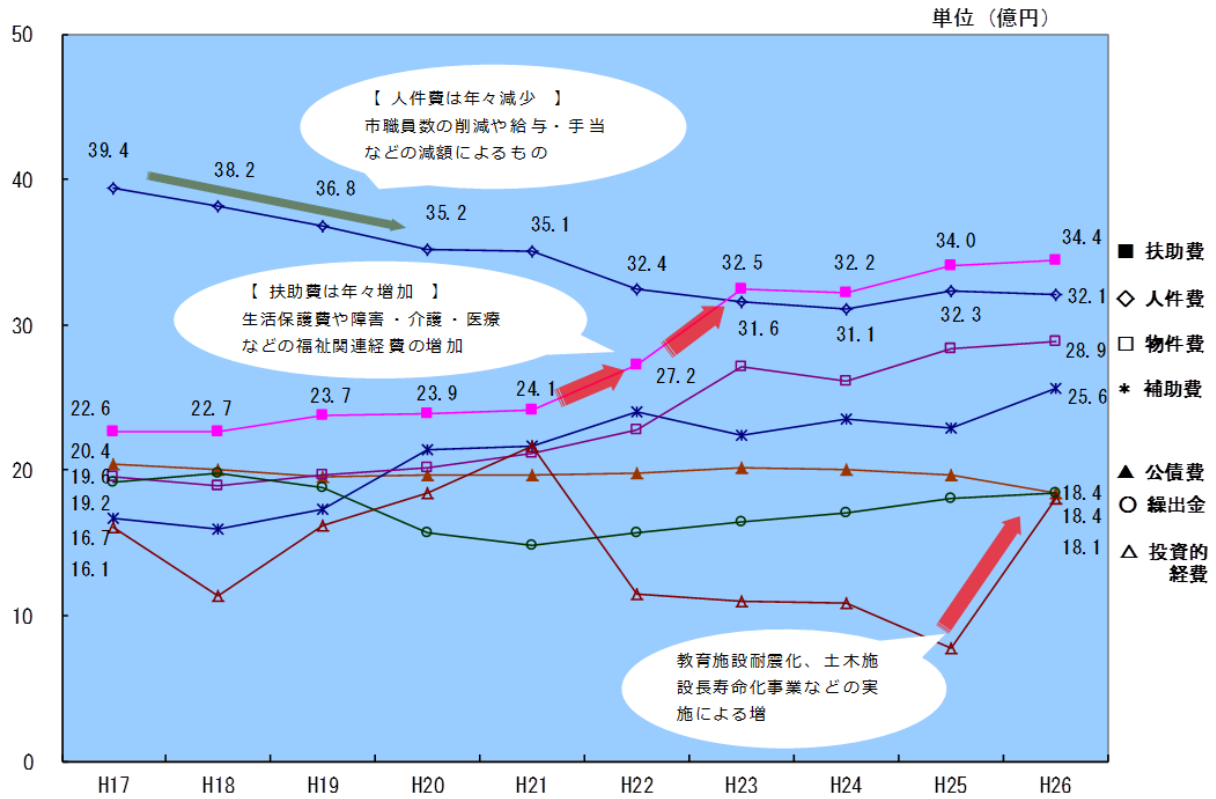


性質名称	説明・具体例
人件費	市長や市議会議員、市職員の給料・手当、各種委員や消防団員への報酬などの費用 
扶助費	生活困窮者や障害者、子育てなどの生活をサポートするための費用（生活保護費、障害者・子ども医療費、児童手当など） 
公債費	借金（市債）の返済費用（元金・利息） 
物件費	光熱水費、事務用機器のリース代、消耗品購入費、業務委託費用など消費的な性質をもつ経費や非常勤職員の賃金など 
補助費	各種団体活動への補助金（老人クラブ補助・観光団体補助など）や、各種連合組織への負担金（安房郡市広域市町村圏事務組合負担金）などの費用 
投資的経費	道路・学校などの公共施設の改修費用や施設の災害復旧費用など、将来も資産となって残るものに対する支出 
繰出金	特別会計（国保・介護など）の運営を補うため、一般会計から支出する経費
その他	施設の維持補修費や他団体への貸付金・出資金など

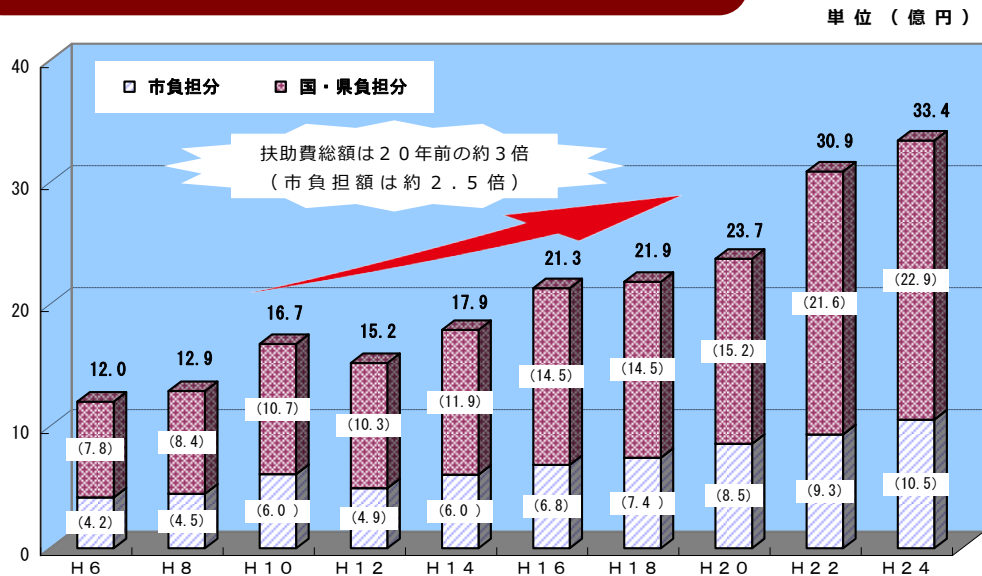


歳出予算の推移はどうなっているの？

一般会計歳出 性質別当初予算額の推移 (過去10年間)



扶助費 (福祉・医療など) の推移 (平成6年～決算ベース)



なぜこんなにも増えたのでしょうか？次のページで分析してみました。

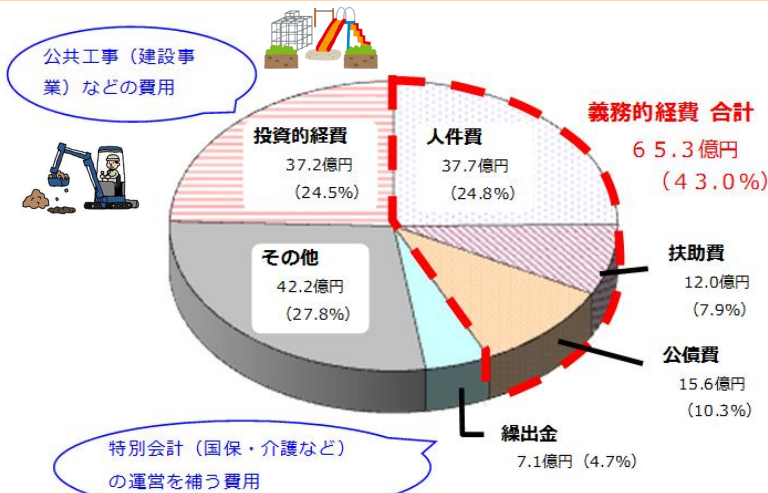


扶助費増加の主な理由

	昔は… (平成6年度)	今は… (平成24年度)
65歳以上(人口・割合)	11,375人(21.0%)	15,781人(31.5%)
児童手当(支給額・対象者)	5千~1万円/月 3歳未満	5千~1万5千円/月 中学生まで
子ども医療費(助成内容)	未就学児の入院・通院医療費に助成	小3までの入院・通院、中学生までの入院医療費に助成
障害者医療給付(対象者・決算額)	666人 4,847万円	1,342人 1億1,814万円
生活保護(世帯数・決算額)	241世帯 4億3,140万円	527世帯 10億9,146万円



▼ 20年前の支出内訳 (平成6年度決算)

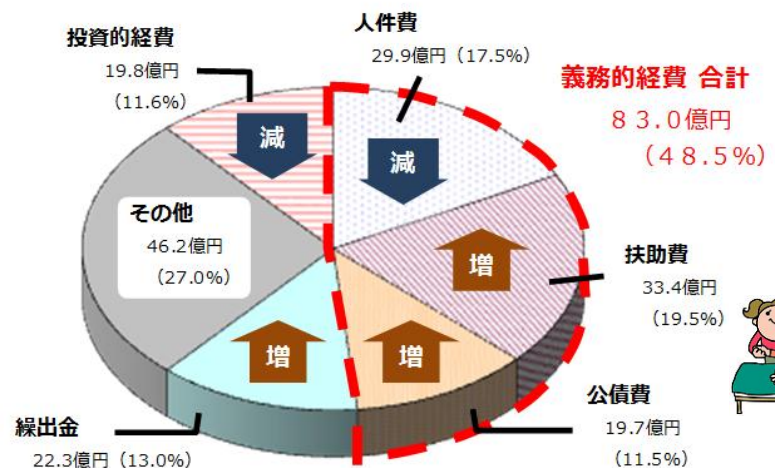


扶助費の支出状況を20年前と比較してみました。

福祉・子育て支援など様々な施策が拡充されてきたことがわかります。扶助費の増は、直接的な行政サービスの向上にもつながっています。



▼ 現在の支出内訳 (平成24年度決算)



昔は上下水道や道路ネットワークなど、生活インフラ整備がまだまだ十分ではなかったため、公共工事の支出が多かったのですが、現在は「福祉・医療・子育てなどソフト事業の支出へシフトしている」と言えます。



5 予算を家計に例えてみました

たてやま家 1ヶ月の家計簿

一般会計予算を家族の総収入 300 万円（※ 1ヶ月 25 万円）の家計に例えて説明します。

《 収入 》

給与	10.2 万円
〔 世帯主 給与 （市税収入） パート 収入 （使用料など） 〕	〔 8.1 万円 2.1 万円 〕
貯金の取崩し （基金繰入金）	1.1 万円
親からの援助 （地方交付税や国県支出金など）	11.2 万円
銀行からの借入	2.5 万円

（ 合 計 ） 25.0 万円

《 支出 》

食費（人件費）	4.5 万円
医療費・介護費（扶助費）	4.8 万円
ローンの返済（公債費）	2.6 万円
光熱水費・消耗品購入 （物件費）	4.0 万円
地区会費やサークル活動費 （補助費）	3.6 万円
家のリフォーム費用 （投資的経費）	2.5 万円
子どもへの仕送り（繰出金）	2.6 万円
知人への貸付など（その他）	0.4 万円

（ 合 計 ） 25.0 万円

収入のうち約 4 割が、親からの援助に頼っており、不安定な家計状況であることがわかります。

また、食費・医療費・ローン返済・光熱水費など、生活するうえでの必要最低限の支出だけで、支出の 6 割以上を占め、余裕のない家計状況がわかります。

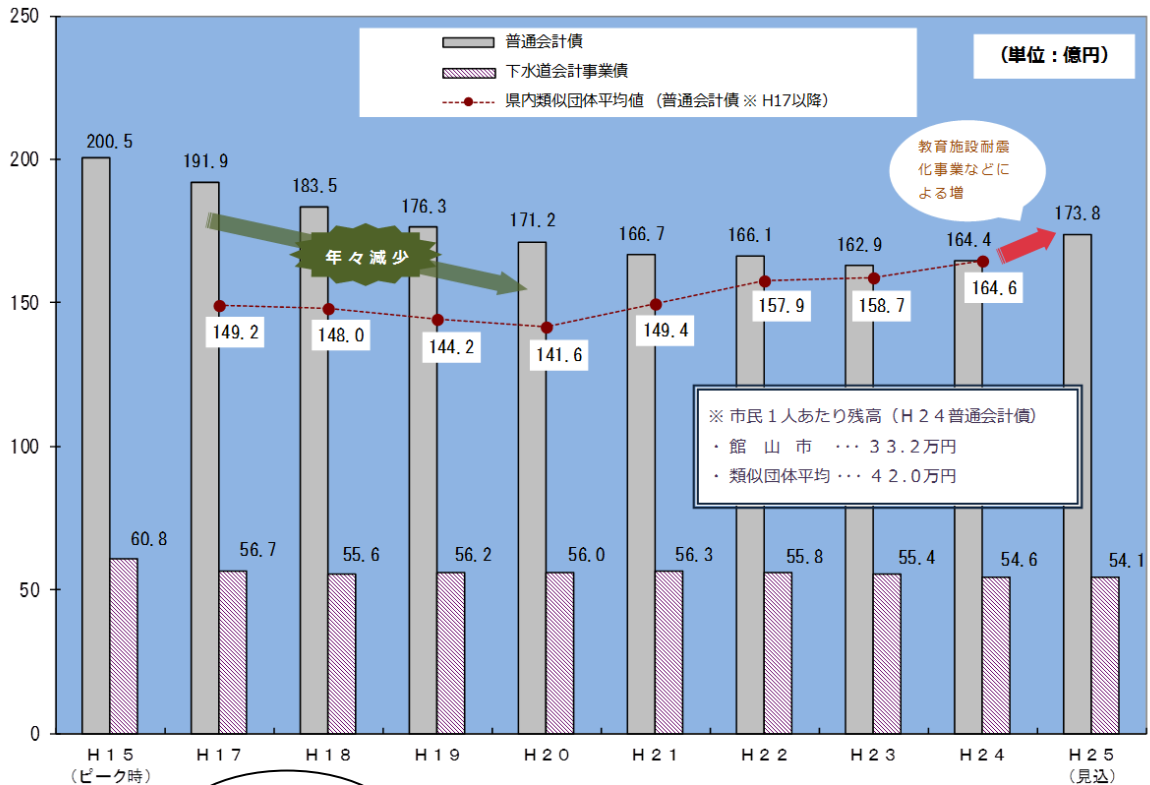
予算では、貯金の取崩しが月 1.1 万円ありますが、予算執行において、1 年間様々な工夫を行い、貯金の取崩しを少しでも減らしていきます。

6 市の借金（市債残高）と貯金（基金残高）の状況

借
貯
金
金

？ 市の借金は、どのくらいあるの？

▼ 市債残高の推移及び県内類似団体との比較



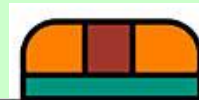
特徴と傾向を
解説します

知ってほしい 4つのポイント！！

- ① 残高はピーク時（H15）から、約27億円（▲13%）の減少
- ② 一方、東日本大震災後の公共施設耐震改修事業（学校等）の推進などにより、H24～再び増加中（※国による財政支援がある市債のため、将来の市民負担が少ないものです）
- ③ 市民1人あたりの残高は、県内類似団体平均よりも少ない！
- ④ 市債残高などを基準に算定される、『財政健全化判断比率（※）』は、国の規準を大幅にクリアしています。

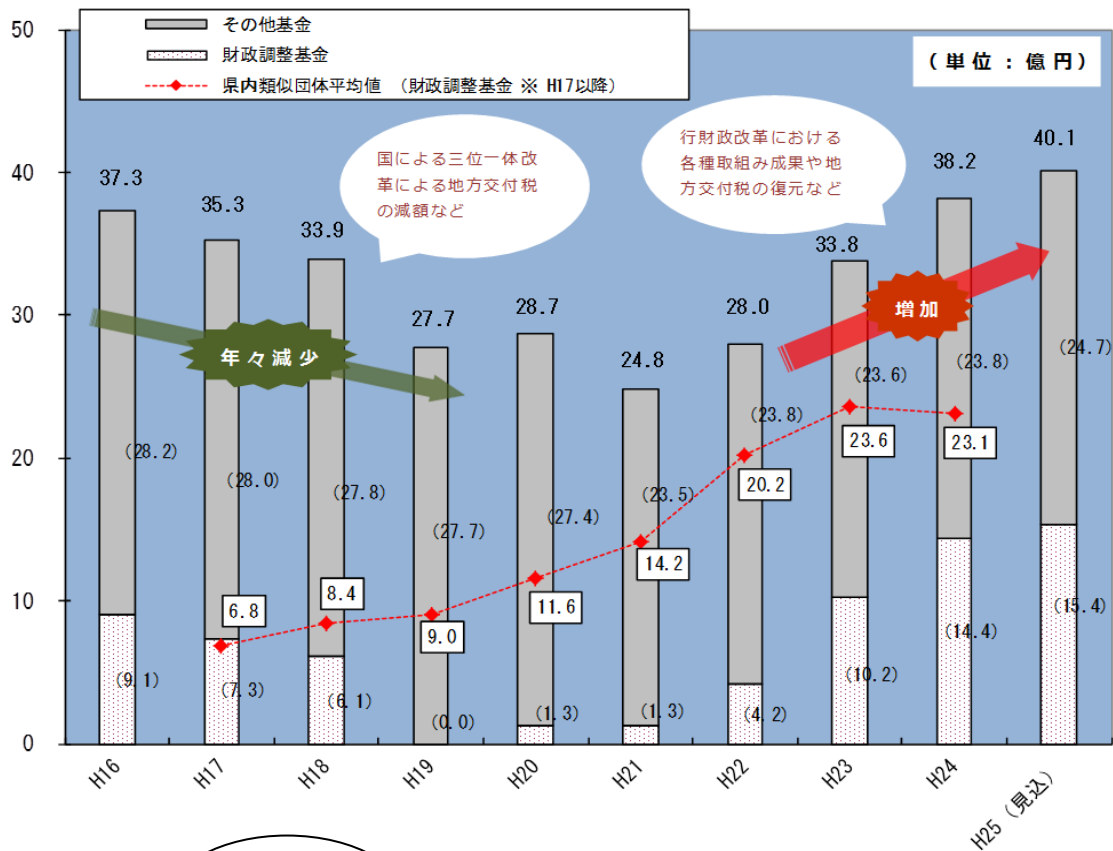
※ 財政運営の健全化を表す指標

詳しくは、20ページ参照



市の貯金は、どのくらいあるの？

▼ 基金残高の推移及び県内類似団体との比較



特徴と傾向を
解説します

知ってほしい 3つのポイント！！

① 基金（貯金）の種類

▼ 特定目的基金

⇒ 特定の目的のため積立を行うもの
(例：庁舎建設基金、スポーツ振興基金など)

▼ 財政調整基金

⇒ 急激な税収ダウンや災害時などの不測の事態に備えるもので、「自治体財政運営のかなめ」と言えます。

② 財政調整基金は、行財政改革による効果などで、
約15億円台まで回復！！

③ 市民1人あたりの残高は、県内類似団体平均
よりもまだ少ない状況・・・

※ 市民1人あたり残高
(H24財政調整基金)

- ・ 館山市 … 2.9万円
- ・ 類似団体平均 … 6.0万円

7 各種財政指標について

財政指標



市の財政状況を表す指標は、
どんなものがあるの？

- ④ 各種財政指標は、自治体の財政状況を判断する目安となります。
多くの指標は、その年の決算とともに作成されますので、直近の平成24年度決算時点における、主なものを紹介します。

財政力指数

自治体の財政力を示す数値です。数値の高い方が財政力の強い自治体であり、1.0を超える自治体は、市税など標準的な収入で標準的な行政サービス経費を全て賄える（＝地方交付税が不交付）団体です。

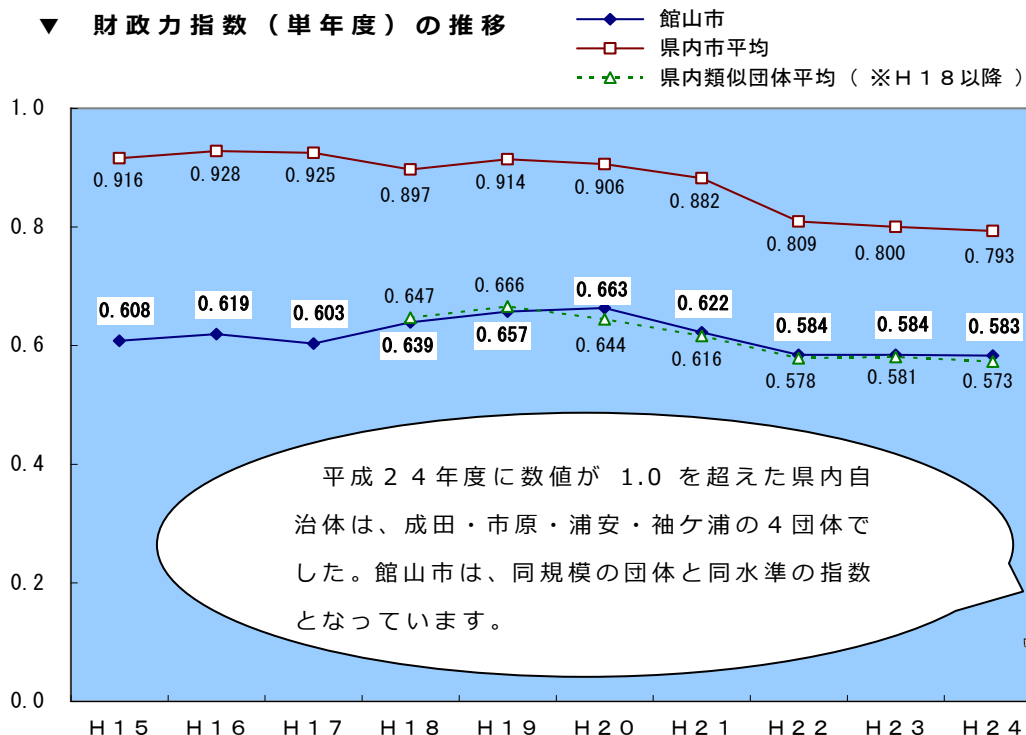
（算定式 ＝ 基準財政収入額 ÷ 基準財政需要額）

（館山市H24数値：0.583 ＝ 48億6,820万円 ÷ 83億4,386万円）

※ 基準財政収入額 …… 自治体が自由に使うことのできる収入（一般財源）のことです。市税収入や地方交付税譲与税などの合算額です。

※ 基準財政需要額 …… 標準的な行政活動を行うために必要な経費の金額です。人口や面積、道路や公園、公共施設数などにより、「国の基準で算定した館山市の最低限必要な経費」と言えます。

▼ 財政力指数（単年度）の推移



経常収支比率

自治体の財政構造の弾力性（＝自治体が自由に使えるお金が多くあること）を示す指標で、自由に使える経常的な財源（市税などの一般財源）が、経常的に支出される経費（人件費・扶助費・公債費など）にどれだけ充てられたかを表します。

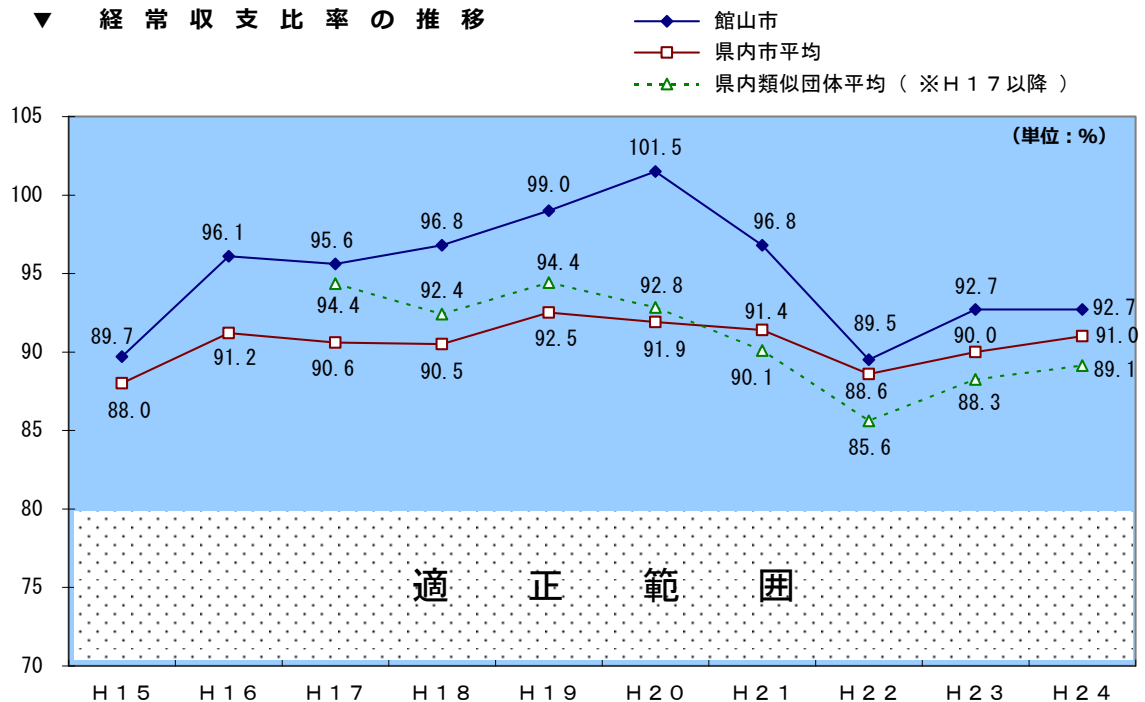
家計に例えると、食費・医療費・ローン返済費用など固定経費の支払が、毎月の給料に占める割合であり、数値が高いほど、家計（＝財政）のやり繰りが苦しいということになります。

（算定式＝経常経費一般財源 ÷ 経常一般財源）

（館山市 H24 数値：92.7%＝100億846万円 ÷ 107億9,223万円）

※「望ましいとされている比率は70～80%」と言われています。

▼ 経常収支比率の推移



比率は、扶助費などの経常的な支出増加により、平成17年以降年々上昇し、平成20年度には100%を超えました。

その後、行財政改革による取組み（人件費削減・各事業の見直しなど）や地方交付税の増加などにより、比率は下がりましたが、県内他団体と比較しても高い数値となっています。



財政健全化判断比率

平成19年に自治体の財政破綻を未然に防ぐことを目的に、「自治体財政健全化法」が成立し、財政の健全化を判断する4つの指標の公表が義務付けされました。

各指標には、国の定める基準があり、基準値を超える団体は財政健全化計画などを作成し、その計画に沿った運営を行うことになります。

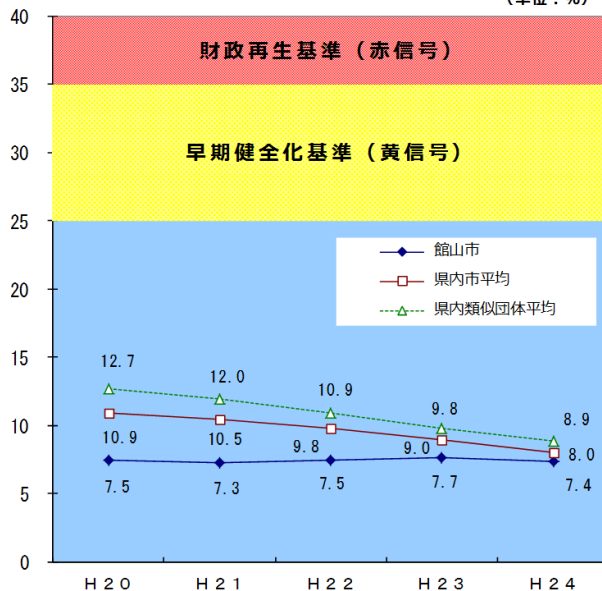
(単位：%)

4つの指標	市数値 (H24)	国の定める基準		説明
		早期健全化基準 (黄信号)	財政再生基準 (赤信号)	
実質赤字比率	—	13.23	20.0	普通会計の赤字の程度を表す指標
連結実質赤字比率	—	18.23	30.0	すべての会計を合算した市全体の赤字の程度を表す指標 (市全体の財政運営の深刻度を示す)
実質公債費比率	7.4	25.0	35.0	借入金の返済額などが財政に及ぼす負担を表す指標 (資金繰りの危険度を示す)
将来負担比率	70.7	350.0	—	借入金残高や将来支払いの可能性のある負担などを、現時点で表す指標 (将来の財政運営の危険度を示す)

※ 実質赤字比率・連結実質赤字比率は、赤字額がない(黒字)のため「—」で表示しています。

▼ 実質公債費比率の推移

(単位：%)

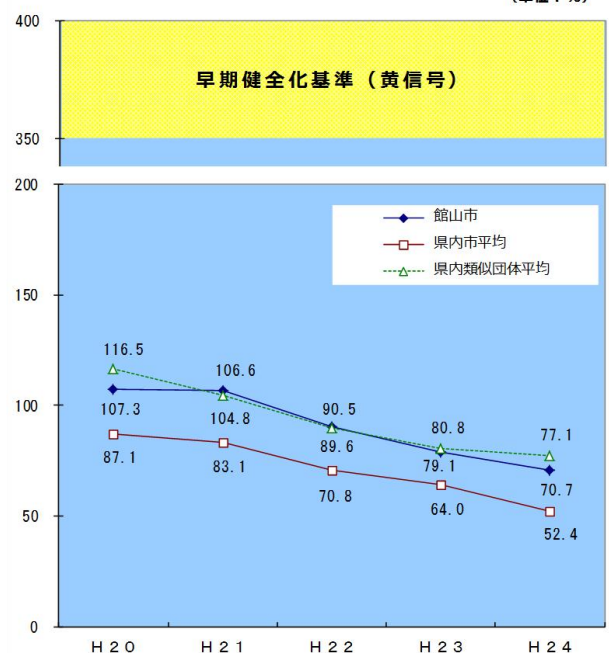


いずれの指標も、国の定めた基準を大幅に下回っており、県内平均値とほぼ同水準となっています。



▼ 将来負担比率の推移

(単位：%)



財政状況を、体の健康状態に例えてみましょう！！

定期健診の結果

3つのポイント
で解説します。



チェックポイント

H24年度

判定

目標値

ポイント① ～ 借金（市債）残高は妥当なものか？ ～

▼ 毎年の借金返済額が、多くなっていないか？

実質公債費比率

7.4%

A

10.0%以下 ※ 国の基準 25.0%

▼ 将来の子どもたちへの負担が、多くなっていないか？

将来負担比率

70.7%

A

100.0%以下 ※ 国の基準 350.0%

ポイント② ～ 貯金（基金）残高は妥当なものか？ ～

▼ 将来に備えた貯金をしているか？

財政調整基金残高

15.4億円

B

18億円以上

※ 県内平均値（対標準財政規模）

ポイント③ ～ 財政運営の「ゆとり」は、あるのか？ ～

▼ 財政に「ゆとり」がどれだけあるのか？

実質赤字比率

－ ※赤字無し

A

発生させない

連結実質赤字比率

－ ※赤字無し

A

発生させない

経常収支比率

92.7%

C

91.0%以下 ※ 県内市平均値

- | | |
|---------|---------------------------------|
| A 正常 | 健康です |
| B 注意 | 健康ですが、生活に注意が必要です |
| C 要経過観察 | 治療が必要な状況ではありませんが、生活改善などの努力が必要です |
| D 要治療 | 1日も早く受診し、医師の適切な治療が必要です |
| E 要入院 | 速やかに入院し、一定の改善が見られるまで生活上の制約が必要です |

8 行財政改革の取組みについて

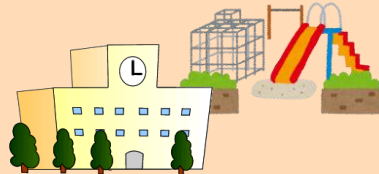
行財政
改革

❓ 行財政改革とは？なぜ取組みが必要なの？

将来の心配事・・・



税収の
伸び悩み



公共施設の老朽化



更なる少子高齢化による
福祉・医療費の増加



「ゆとり」のない財政運営
※経常収支比率の高止まり
(19 ページ参照)

これから増加する費用や、
新たな市民サービスの向上を図るためには・・・



市民協働（行政が実施すること、
市民・NPO団体などに実施し
てもらうことの明確化）



生活習慣病の予防、病気の
早期発見・治療など健康
寿命を延ばす施策により、
医療・介護費を削減
します



行政サービスの
見直しが必要！



行政サービスを受
ける人に応分の負
担を求めます



公共施設の統廃合・
民間委託の推進





これまでの取組み内容とその結果は？

「行財政改革方針」における主な取組状況（平成 22～24 年度決算）

《 歳入増加策 》

- ・ 市有財産の売却 5,672 万円
(未利用土地・建物など)
- ・ 公共施設使用料改定 1,687 万円
(市民運動場などの使用料単価の見直しや、光熱水費等の実費徴収など)
- ・ し尿処理手数料改定 4,500 万円

使用料改定など、市民の皆さまのご協力が、歳入増加に繋がっています。



《 歳出削減策 》

- ・ 人件費削減 5 億 8,569 万円
(職員数 11 人削減)
(給料 3～5%削減、
各種手当の廃止・削減) など
- ・ 短期人間ドック補助金引き下げ 625 万円
- ・ 生活排水処理施設の休止 602 万円
- ・ 市大型バス運営方法の見直し 448 万円
- ・ 温水プール運営方法の見直し 410 万円

平成 26 年度予算に反映した主な取組み事項

《 歳入増加策 》

- ・ 市税や保険料などの徴収率向上及び納税者の利便性向上を図るため、クレジット収納の導入を行います。
- ・ 粗大ごみ収集有料化導入による (H25.4月～) 歳入増 400 万円
- ・ 市有財産貸付による増 552 万円
(太陽光発電事業者への貸付)
- ・ 消費税引上げに伴う、使用料・手数料の一部見直し 205 万円
(下水道使用料など)

《 歳出削減策 》

- ・ 農業委員会委員定数削減 55 万円
(委員 20 名から 18 名へ)
- ・ 可燃ごみ収集事業における
完全民営委託化の実施
- ・ 特別職人件費の削減 195 万円
(市長・副市長・教育長 ▲10%)

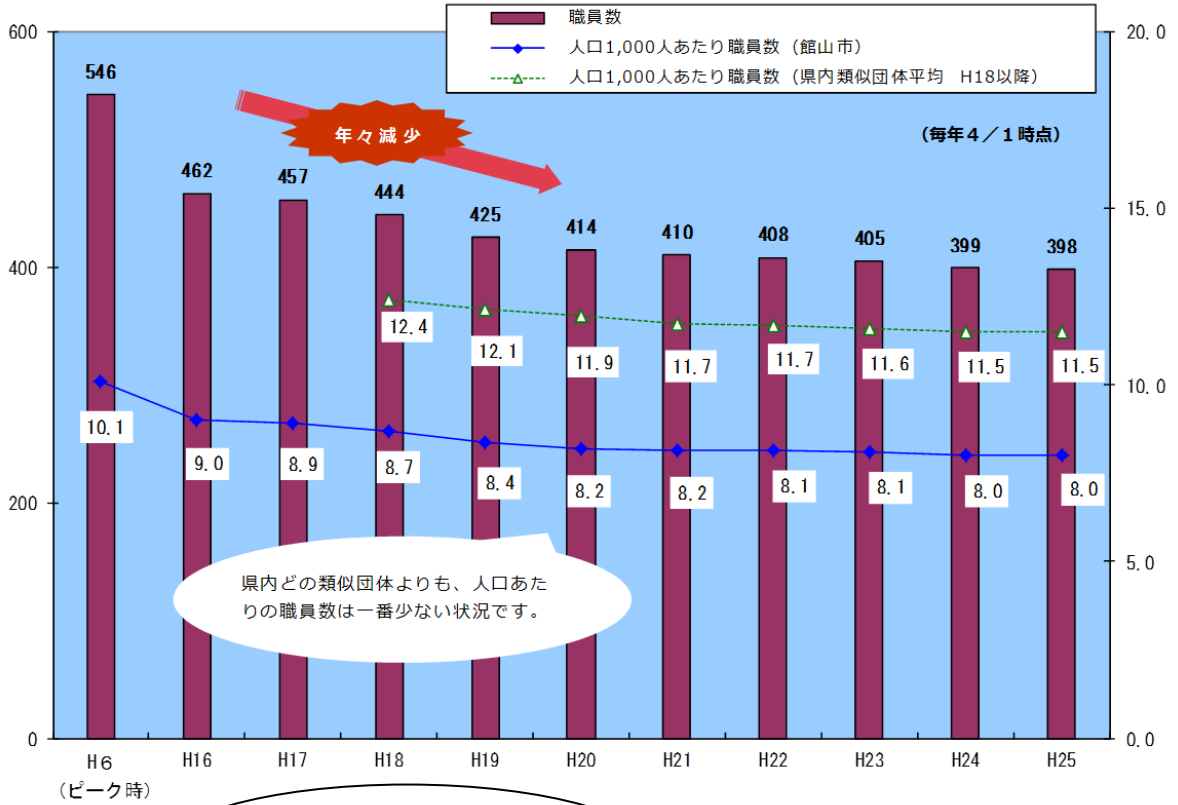
一旦取組みを実施すると、その効果は後年度に波及し、小さな取組でも効果は大きくなります。





人件費の削減が大きいけど、 市職員数はどのくらい減らしてきたの？

▼ 市職員数の推移



どうして職員をこんなに減らしてきたのでしょうか？

知ってほしい 3つのポイント！！

- ① 民間企業で実施可能なことは、
業務委託をお願いします！
(例：ごみ収集の民間委託、施設の指定管理など)
- ② 業務内容に応じて非常勤職員を積極的に
雇用・育成し、マンパワーを確保します。
(例：住民票の発行、施設受付、日々の事務作業など)
- ③ 『最少の経費で最大の効果』を目標に！！
※ 職員数は少なくても、
住みよいまちづくりのため
職員一丸となって努力していきます。



平成26年度 主な事業と予算額

「活力あるふるさと館山」の実現に向けて

ここからは、館山市が平成26年度に取り組む主な事業を説明します。

市の全事業を掲載することは出来ないため、主な事業を抽出して掲載しています。

表の見方は、以下のとおりです。

事業名称と事業実施の担当部署を記載しています。

[新規] → H26年度新たな取組み

[拡充] → H26年度事業内容を拡充



[新規] ●●●●事業 (△△△課)		
事業費	XXX万円	
財源	国	XXX万円
	県	XXX万円
	市債	XXX万円
	他	XXX万円
	市	XXX万円
事業内容の説明文書		

事業実施にあたり、どんなお金をもと（財源）にして、事業を行うかを表しています。

国 → 国が負担する金額

県 → 県が負担する金額

市債 → 市の借金によるもの

他 → 利用者などの負担によるもの

市 → 市が負担（市民の皆さまの税金などの一般財源）

『健康で安心して暮らすことのできる

まちづくり』のため



消 防 ・
防 災 編

[拡充] 防災行政無線整備事業 (社会安全課)

事業費 7,672万円

財 源	国	3,560万円
	県	
	市債	3,200万円
	他	
	市	912万円

デジタル防災行政無線の新設(4基)改修(12基)や既存防災行政無線の保守・修繕工事を行い、災害時における情報連絡体制及び救援体制の確保を図ります。

設置基数 130基
(平成25年度末)



[新規] 防災看板・標識等整備事業 (社会安全課)

事業費 562万円

財 源	国	250万円
	県	
	市債	
	他	
	市	312万円

津波避難対策として、津波避難ビル・避難指定場所を示す看板や避難経路を表す路面シートを新たに整備します。

- ・ 避難ビル案内看板設置 76カ所
- ・ 避難経路路面シート 100カ所

避難場所



[新規] 防災対策道路整備事業 (建設課)

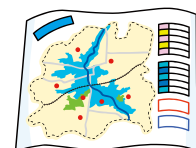
事業費 657万円

財 源	国	
	県	
	市債	650万円
	他	
	市	7万円

災害時の避難路となる法定外道路について、安全性を確保するため舗装補修工事を行います。

湊地区 子安神社への避難経路
延長 = 220m

ハザードマップ



自主防災促進事業 (社会安全課)

事業費 304万円

財源	国	
	県	
	市債	
	他	18万円
	市	286万円

自主防災組織が行う、防災機材の購入や非常食の備蓄などに補助を行い、自主防災組織の充実を図ります。

補助対象：自主防災会
補助金額
(施設整備) 限度額100万円



安房都市広域市町村圏事務組合 常備消防費負担金 (社会安全課)

事業費 7億7,119万円

財源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	7億7,119万円

常備の広域消防体制の整備充実を図るため、安房都市広域市町村圏事務組合が行う消防や救急事業についての館山市負担金を支出します。



[新規] 消防団デジタル無線整備事業 (社会安全課)

事業費 544万円

財源	国	272万円
	県	
	市債	
	他	
	市	272万円

消防団専用の無線機について、アナログ式からデジタル式へ整備転換を図り、消防力の向上を図ります。

- ・ 団本部及び各消防詰所基地局整備
- ・ 団員用 整備台数 81台



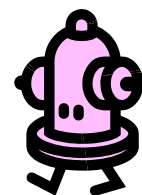
[拡充] 消防水利施設整備事業 (社会安全課)

事業費 3,052万円

財源	国	985万円
	県	
	市債	880万円
	他	
	市	1,187万円

消防力の充実・強化を図るため、防火水槽や消火栓の新設・改修・修繕等を行います。

- ・ 防火水槽新設 1カ所
- ・ 消火栓新設 1カ所
- ・ 防火水槽蓋掛け 3カ所
- ・ 消火栓修繕等 22カ所





福祉・医療
子育て編

障害者自立支援事業 (社会福祉課)

事業費 7億4,036万円

財源	国	3億6,965万円
	県	1億8,483万円
	市債	
	他	
	市	1億8,588万円

障害者などへ、適切な介護支援や身体機能・生活能力向上に必要な訓練などを行い、地域生活を営むための支援を行います。

※ 障害介護給付費
利用見込人数 実 380人



高齢者福祉団体補助事業 (高齢者福祉課)

事業費 1,267万円

財源	国	
	県	226万円
	市債	
	他	37万円
	市	1,004万円

老人クラブや館山市シルバー人材センターを支援するため、活動費や運営費を補助し、高齢者福祉の向上を図ります。



[新規] 地域密着型サービス施設整備事業 (高齢者福祉課)

事業費 4,080万円

財源	国	
	県	4,080万円
	市債	
	他	
	市	

介護サービスの充実を図るため、市内に整備される地域密着型サービス施設の整備等へ補助を行います。

施設整備補助 1施設
開設準備支援補助 2施設



生活保護事業 (社会福祉課)

事業費 11億7,492万円

財源	国	8億8,119万円
	県	5,366万円
	市債	
	他	
	市	2億4,007万円

生活困窮者に対して生活保護法を適用し、最低限度の生活を保障する保護費の給付を行うとともに、生活指導による、自立助長を図ります。

[生活保護適用]
556世帯 691人
(平成26年3月末時点)



安房都市広域市町村圏事務組合 保健衛生費負担金 (健康課)

事業費 5,079万円

財源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	5,079万円

地域住民の生命と健康を守るため、安房都市広域市町村圏事務組合へ救急医療に関する保健衛生費を負担し、救急医療体制の確保・充実を図ります。

〔主な内容〕

病院群輪番制病院運営事業

土曜午後・日曜休日昼間・毎夜間

の病院運営事業を実施



安房地域医療センター救急医療事業運営費補助金 (健康課)

事業費 4,307万円

財源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	4,307万円

救急医療体制の充実を図るため、二次救急医療の基幹病院である安房地域医療センターが行う、救急医療の運営費へ補助を行います。



〔拡充〕 健康診断・予防接種事業 (健康課)

事業費 1億7,613万円

財源	国	76万円
	県	124万円
	市債	
	他	1,224万円
	市	1億6,189万円

乳幼児・学童・高齢者の疾病予防のため、各種予防接種やがん検診などを実施します。

〔主な内容〕

・ 高齢者インフルエンザ

・ 三種混合 ・ 日本脳炎

・ 各種がん検診 など

(新規) A B C 検診の試験導入



病児・病後児保育事業 (こども課)

事業費 805万円

財源	国	
	県	537万円
	市債	
	他	100万円
	市	168万円

児童が病気の治療中又は病気の回復期にあり、集団保育及び保護者による保育が困難な場合に、一時的に預かり、保護者の子育てと就労等の両立を支援します。

〔受入施設〕

亀田病児・病後児保育室 たてやま



[拡充] 元気な広場運営事業

(こども課)

事業費 1,701万円

財源	国	
	県	623万円
	市債	
	他	
	市	1,078万円

子育て中の親子の交流、子育て講座、育児相談などにより、子育てへの不安解消、児童虐待防止の推進を図ります。

[元気な広場利用者数]

H25年度 延35,790人

(新規) 出張ひろばの実施



[拡充] 子ども医療費給付金

(こども課)

事業費 9,381万円

財源	国	
	県	4,465万円
	市債	
	他	
	市	4,916万円

子どもの保険診療に係る費用へ助成を行います。

※ 8月診療分より、通院分助成範囲を小学3年生から6年生まで拡充

[保護者負担額]

入院1日300円(中学3年生まで)

通院1回300円(小学6年生まで)

調剤は無料(小学6年生まで)



児童手当給付事業

(こども課)

事業費 6億2,768万円

財源	国	4億3,438万円
	県	9,664万円
	市債	
	他	
	市	9,666万円

中学校修了前までの児童を養育する保護者を対象に手当を支給し、児童の健全な育成や子育てに係る経済的負担を軽減します。

[児童手当額]

月額 5千円～1万5千円



[新規] 臨時給付金支給事業

(臨時給付金室)

事業費 2億3,925万円

財源	国	2億3,925万円
	県	
	市債	
	他	
	市	

消費税率の引上げに伴い、低所得者・子育て世帯への影響を緩和するため、臨時給付金の支給を行います。

給付額 1万円～1万5千円

対象者 市民税非課税者・児童手当受給者

※ 市民税課税者の扶養親族除く



東日本大震災避難者支援事業

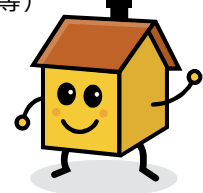
(社会福祉課)

事業費 348万円

財源	国	
	県	348万円
	市債	
	他	
	市	

東日本大震災による市内避難者に対し、各種サービス（民間賃貸住宅借上げによる応急仮設住宅の提供、生活支援情報の提供、相談業務等）を提供し、避難者の生活の安定を図ります。

- ・ 市内避難世帯数：21世帯



環境・衛生編

[新規] 環境等対策参与報酬

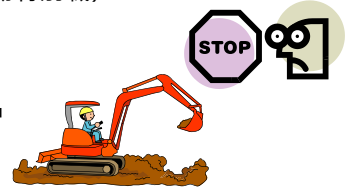
(環境課)

事業費 401万円

財源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	401万円

環境行政（残土条例・不法投棄監視・廃棄物処理業者への指導など）の強化のため、外部有識者による新たな参与職（非常勤特別職）を設置します。

- 環境等対策参与 1名



[拡充] 水質検査等委託事業

(環境課)

事業費 247万円

財源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	247万円

市民の健康を守るとともに快適な生活環境を保全するため、環境汚染物質の調査・測定を実施し監視に努めます。

[主な内容]

- 地下水水質検査（市内15カ所）
- 河川水質検査（市内4河川）など
- ※ 監視地点・検体数等を増加



ごみ再資源化事業

(環境課)

事業費 1億3,399万円

財源	国	
	県	
	市債	
	他	400万円
	市	1億2,999万円

ごみの分別による再資源化を促進し、燃やせるごみの減量化を図ります。

[再資源化対象]

- 金属類・ガラス類・白色トレイ
- プラスチック製容器包装
- ペットボトル・古紙類など



[拡充] 住宅太陽光発電システム・省エネルギー設備設置費補助金 (環境課)

事業費	470万円
-----	-------

財源	国	
	県	470万円
	市債	
	他	
	市	

地球温暖化対策を促進するため、住宅用太陽光発電システム・省エネルギー設備(燃料電池等)を設置する者に対し、補助金を交付します。

- (拡充) 補助対象
- ・ 燃料電池 (エネファーム)
 - ・ 家庭用蓄電池 外



安房郡市広域市町村圏事務組合 ごみ処理広域化推進費負担金 (環境課)

事業費	6,130万円
-----	---------

財源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	6,130万円

安房郡市広域市町村圏事務組合が推進している、ごみ処理広域化事業の負担金を支出します。

[ごみ処理広域化事業]

ごみ焼却施設の老朽化により、中間処理(ごみ焼却等)施設及び最終処分場の整備を行う事業です。



道路新設改良事業 (建設課)

事業費	1億5,977万円
-----	-----------

財源	国	1,865万円
	県	
	市債	1億2,300万円
	他	
	市	1,812万円

生活環境及び道路機能の向上を図るため、市道の改良などに伴う測量・調査・設計や改良・排水・舗装の整備を行います。

[主な内容]

- 道路改良工事 2路線
- 道路排水整備工事 14路線
- 道路舗装補修工事 7路線



[拡充] 橋梁整備事業 (建設課)

事業費	1億5,002万円
-----	-----------

財源	国	8,190万円
	県	
	市債	5,540万円
	他	
	市	1,272万円

安全・円滑な交通機能確保のため、橋梁の補修工事や今後の補修設計業務などを行います。

[主な内容]

- ・ 館山大橋 橋梁補修工事
- ・ 補修設計 5カ所
- ・ 定期点検 10カ所



[新規] 道路施設・付属物点検事業 (建設課・社会安全課)

事業費	1,229万円			
財源	国	676万円		
	県			
	市債			
	他			
	市	553万円		

車両や歩行者等の安全な通行を図るため、道路標識・照明、横断歩道橋、道路法面などの点検調査を行います。

[主な内容]

- ・ 標識点検 27基
- ・ 照明点検 48基
- ・ 歩道橋点検 1カ所 外



[拡充] 交通安全対策事業 (社会安全課・建設課)

事業費	2,823万円			
財源	国	987万円		
	県			
	市債	770万円		
	他			
	市	1,066万円		

市道での交通危険箇所における安全施設等を整備し、交通事故の防止を図ります。

[主な整備内容]

- ・ 道路改良工事 3カ所
- ・ 道路反射鏡 ・ 防護柵など

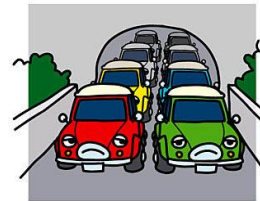


[新規] 船形館山線道路整備事業 (都市計画課)

事業費	9,055万円			
財源	国	4,180万円		
	県			
	市債	3,070万円		
	他			
	市	1,805万円		

道路ネットワークの整備や観光振興を図ることを目的とした、(仮称)船形バイパスの整備を行います。

- ※ 船形バイパス
富浦IC付近～鏡ヶ浦通り
へのアクセスルート
H26年度～用地取得



[新規] 館山駅東口駅前広場改修事業 (都市計画課)

事業費	113万円			
財源	国			
	県			
	市債			
	他			
	市	113万円		

館山駅東口駅前広場における、交通の安全性向上を図るため、改修計画を策定します。

- H26年度：地形測量
- H26～27年度：改修計画策定



船形芝2号排水路整備事業

(都市計画課)

事業費 1,876万円

財源	国	
	県	
	市債	1,360万円
	他	
	市	516万円

大雨時の溢水による被害解消のため、排水路の改良工事を行います。

[工事概要]

- ・ 船形地区
- H25年度 設計業務実施
- H26年度 改修工事



教育編

いじめ相談室設置事業

(学校教育課)

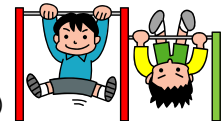
事業費 186万円

財源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	186万円

「いじめ相談室」に「いじめ問題アドバイザー」を配置し、小中学校のいじめに関する電話・訪問相談に対応し、早期発見・早期解決を図ります。

[いじめ相談室概要]

場所：コミュニティセンター
対応日：月～金（10:00～18:00）



[拡充] 児童生徒心理検査事業

(学校教育課)

事業費 203万円

財源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	203万円

児童生徒を対象とした心理テストを実施し、いじめ被害を受けている児童生徒の早期発見や学級状態の現状把握及び問題点の解決を図ります。

[実施対象]

小学校（4～6年生）
中学校（全学年）

※ H26年度は、
調査実施内容を拡充



[拡充] 特別支援教育体制推進事業

(学校教育課)

事業費 1,454万円

財源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	1,454万円

様々な障害をもつ児童生徒に対する学習支援を行うため、小中学校等に特別支援教育学習支援員を派遣します。

[支援員人数]

小・中学校17名
※ H26年度から2名増員



[新規] 電子黒板活用事業

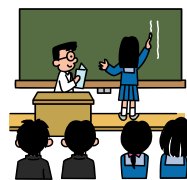
(教育総務課)

事業費 986万円

財源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	986万円

児童の学力向上を図るため、各小学校へ電子黒板を配備します。また、ICT支援員を配置し、操作指導や授業支援を行い、電子黒板の効果的な活用を図ります。

配備済台数 15台
追加配備台数 4台 支援員 2名



学校施設（小学校）耐震改修事業

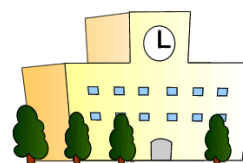
(教育総務課)

事業費 6億 20万円

財源	国	1億3,581万円
	県	
	市債	4億5,520万円
	他	
	市	919万円

児童の安全対策のため、学校施設の耐震改修設計及び改修工事を実施します。

- [工事箇所]
北条小（低学年棟）
館山小（北棟・体育館）
- [設計箇所]
神戸小・九重小（体育館）



[新規] 小中一貫校施設整備事業

(教育総務課)

事業費 4,255万円

財源	国	
	県	
	市債	2,230万円
	他	
	市	2,025万円

房南地区小中一貫校の開設に向け、施設整備の基本・実施設計を行います。

- [工事概要]
整備場所：（現）房南中学校
小学校校舎（兼）
体育館の建設
※ H29年度 開校予定



[新規] 学校給食センター施設整備事業

(給食センター)

事業費 2,171万円

財源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	2,171万円

老朽化の著しい現在の学校給食センター建替えのため、施設の基本設計業務を行います。

- [工事概要]
H26年度 基本設計
H27年度 実施設計
H28年度以降
工着手予定



[新規] 小谷家住宅保存活用支援事業 (生涯学習課)

事業費 391万円

財源	国	
	県	
	市債	
	他	313万円
	市	78万円

小谷家当主が実施する、館山市指定有形文化財「小谷家住宅」の保存修理事業に対し、補助を行います。

[事業期間]
H26年度～H27年度



館山若潮マラソン大会事業 (スポーツ課)

事業費 4,305万円

財源	国	
	県	
	市債	
	他	4,305万円
	市	

市民の健康・体づくりやスポーツ観光による地域経済活性化を図るため、「第35回館山若潮マラソン大会」を開催します。

開催日：
平成27年1月25日



『 経済活性化によるまちづくり 』 のため



[拡充] 地域おこし協力隊事業 (農水産課・商工観光課)

事業費	1,974万円
-----	---------

財源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	1,974万円

地域活性化のため、都市部など地域外の人材を活用し、農業部門などの地域活動に従事することにより、地域力の維持・強化を図ります。

H26年度委嘱 5名
(継続2名 新規3名)
農業関係4名 商業関係1

有害鳥獣対策事業 (農水産課)

事業費	928万円
-----	-------

財源	国	
	県	480万円
	市債	
	他	
	市	448万円

鳥獣による農作物の被害を抑えるため、鳥獣の捕獲事業及び防護柵の設置について支援を行います。

[主な内容]

- ・ イノシシ捕獲の報奨制度
- ・ わな免許取得の費用支援
- ・ 防護柵設置に係る補助 など

公設卸売市場用地(跡地)利活用事業 (農水産課)

事業費	514万円
-----	-------

財源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	514万円

公設卸売市場用地(跡地:稲地区)を、地域内農産物の流通拠点、食のまちづくりの推進拠点とするため、粗造成・簡易舗装工事を行い、地域農業活性化イベントを実施します。

[新規] 農業基盤整備促進事業補助金 (農水産課)

事業費	1,024万円
-----	---------

財源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	1,024万円

安房中央土地改良区が実施する農業用用水路等の老朽化に伴う補修・整備について補助を行います。

受益面積 955ha
事業実施 安房中央土地改良区

稚貝放流事業補助金

(農水産課)

事業費 300万円

財源	国	
	県	75万円
	市債	
	他	
	市	225万円

市内5漁業協同組合が実施する磯根資源(さざえ・あわび)の保護・繁殖のための稚貝放流事業に対し補助を行い、沿岸漁業の振興を図ります。

補助率：事業費の1/2



定住・移住促進事業

(プロモーションみなと課)

事業費 421万円

財源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	421万円

都市部などからの移住希望者に対し、相談業務などの移住支援を行い、定住移住者の増加に努め、地域の活性化を図ります。



中小企業融資事業

(商工観光課)

事業費 5,648万円

財源	国	
	県	
	市債	
	他	4,500万円
	市	1,148万円

館山市中小企業融資などの借入れを行った中小企業者に対して、保証料及び利子の一部を補給し、中小企業の振興を図ります。

[主な内容]

- ・ 中小企業融資利子補給金
- ・ 中小企業融資保証料補給金



観光振興事業

(商工観光課)

事業費 2,530万円

財源	国	
	県	
	市債	
	他	850万円
	市	1,680万円

観光客の受入体制強化、着地型旅行などの推進のため、民間団体などが行う観光振興に資する事業を支援します。

[主な内容]

- ・ 館山市観光協会への補助 535万円
- ・ 館山市温泉事業組合への補助 850万円 外



[新規] 「渚の駅”たてやま」駐車場整備事業 (商工観光課)

事業費 9,829万円

財源	国	
	県	
	市債	7,370万円
	他	
	市	2,459万円

「渚の駅”たてやま」の駐車場不足を解消するため、新たな駐車場整備(約100台)を行い、施設機能の充実を図ります。



[新規] 沖ノ島環境保全事業 (商工観光課)

事業費 2,822万円

財源	国	
	県	
	市債	1,210万円
	他	410万円
	市	1,202万円

海水浴シーズンの観光客増加による、環境劣化等に対処するため、新たなバイオトイレの設置などを行います。

(主な支出)

- ・ 沖ノ島警備業務委託料
- ・ 完全自立型バイオトイレ設置費



[拡充] 客船等歓迎行事委託料 (プロモーションみなと課)

事業費 1,160万円

財源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	1,160万円

館山夕日桟橋及び館山湾の利活用推進による地域経済活性化のため、客船等の誘致活動や受入環境の整備を行います。



[新規] 里見氏安房国替400年行事 (企画課・博物館)

事業費 460万円

財源	国	
	県	
	市債	
	他	243万円
	市	217万円

里見氏十代忠義が、安房から国替となり400年が経過する節目の年に、房総里見氏の文化・歴史を内外へPRするため記念行事を行います。

里見シンポジウム
(H26年.10月)
博物館特別展の開催
(春・秋 年2回)





雇 用 ・
経 済 対 策 編

[拡充] 起業支援補助金 (商工観光課)

事業費 675万円

財 源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	675万円

市内において起業する個人や法人の中小企業者に対し、事業を起こすために要する経費の一部に補助を行い、市内産業の振興を図ります。

(補助率 1 / 2)

- ・ 開設経費補助 上限 50万円
- ・ 事務所賃借経費補助
上限 5万円 / 月 × 12カ月



[拡充] 緊急雇用促進助成金 (商工観光課)

事業費 400万円

財 源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	400万円

市内に居住する離職者の雇用促進を図るため、自らの意思によらずに離職した者を6カ月以上常用雇用した中小企業者へ助成を行います。

助成対象：市内中小企業者
助成額：20万円
(雇用者1名当り)



[新規] 企業誘致共同調査研究事業負担金 (プロモーションみなと)

事業費 400万円

財 源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	400万円

効率的・効果的な企業誘致活動を行うため、(財) 地方自治研究機構との共同による調査研究事業を実施します。

全体事業費：1,000万円
(館山市負担 40%)



住宅リフォーム補助事業 (都市計画課)

事業費 2,000万円

財 源	国	1,000万円
	県	
	市債	
	他	
	市	1,000万円

住環境の充実、耐震化の推進及び地域経済活性化を図るためリフォーム補助事業を行います。

補助額：対象工事費の10%
限度額：20万円



『 財政の安定と健全化 』 のため



行政改革編

〔新規〕 クレジット収納導入事業 (納税課)

事業費 1,038万円

財源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	1,038万円

徴収率の向上と納税者の利便性向上を図るため、市税・各種保険料のクレジット収納を導入します。

H26年度 システム改修
H27年度～ 導入予定



可燃ごみ収集事業の完全民営化 (環境センター)

事業費 - 万円

財源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	

可燃ごみ収集業務について、平成26年度から市内全地区において民間委託化を行います。

〔環境センター職員数〕

H20年度 49名(直営実施)
H26年度 40名(民間委託)
職員数は▲9名となります



〔新規〕 使用料・手数料の一部見直し

事業費 - 万円

財源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	

消費税率引上げに伴い、使用料・手数料の一部を見直します。

〔主な見直し項目〕

- ・ 行政財産使用料 (3%増)
- ・ 下水道使用料 (3%増)

※ 見直しによる歳入増加は、約205万円



〔新規〕 農業委員会委員定数削減 (農業委員会)

事業費 - 万円

財源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	

農業委員の委員定数を2名削減します。
(現行 20名 → 18名)

歳出削減額 ▲55万円

※ H27年度以降
79万円の削減効果



最後まで読んでいただき

ありがとうございました。

今年度、市が取り組む事業内容や、皆さまからの税金の
使われ方などが、わかっていただけましたでしょうか？

市民の皆さまに、市の財政状況をはじめ、様々な行政サービスの
あり方などに関心を持っていただき、率直な意見を市に寄せていた
だくことが、行政サービスをより一層効率的・効果的なものに変え、
住民福祉（サービス）の向上につながると考えています。

また、今回の『館山市の家計簿』で
“分かりにくかったこと” “もっと知りたいこと”
などありましたら、気軽にご意見・ご質問をいただくと、
次回以降の改善に役立ちます。

皆さまからのご意見をお待ちしています。





館山市マスコットキャラクター

©: studio crocodile・館山市

本名	ダッペエ
分類	イヌ（雑種）
由来	房総の方言「～だっぺ！」が名前の由来。
口癖	「ワンワン」ではなく「ペェペェ」と吠える。 喋る時は語尾に「っぺ！」がつく。
家系	里見八犬伝の犬「八房（やつふさ）」の親戚の末裔（まつえい）の知り合いの親戚。
性格	おおらかで適当。房州育ちであれば骨が1本足りない。

オフィシャルホームページ⇒<http://dappee.com/>

館山市の家計簿

（平成26年度当初予算版）

平成26年4月作成

館山市総務部行革財政課

TEL 0470-22-3291

FAX 0470-23-3115

E-Mail gyouzai@city.tateyama.chiba.jp